

令和8年度 新潟県及び所在自治体からの財政支援に対するコメント

昨年につき、県や所在自治体からの多大なるご支援に深く感謝申し上げます。

今回の支援が今後の持続可能な医療提供・事業体に向けたものとなるよう活用させていただくべく考えております。

さて、当会では経営改革等が功を奏し、令和7年度は大幅な改善により収支均衡が見通せる状況にまでなったことに加え、来年度も診療報酬改定による一定の収益増が見込める状況です。

しかしながら、このたびの改定は、地域特性や病院機能・実績によりメリハリのある報酬設定がされる見通しとされ、さらに、当会では要員確保の課題もあることから、経営の安定化には機能・規模の整理、集約化を進めるなどさらなる改革が必要と考えております。

こうした状況を踏まえて、当会としては、県や所在自治体をはじめ関係の皆さまと協議しながら、次年度にかけて経営の健全化に向けた抜本的な計画を早期にとりまとめてまいりたいと考えております。

当会は、県内医療の二大ネットワークとして今後も県民の健康を支えるために役職員一同努めて参ります。

今後とも当会の事業運営にご理解とご支援をお願い申し上げます。

令和8年2月27日

新潟県厚生農業協同組合連合会
代表理事理事長 塚田 芳久